

# 上部消化管内視鏡検査説明書

ひろ内科クリニック  
院長 水口 泰宏

【目的】上部消化管（食道，胃，十二指腸）にできる病気（炎症，潰瘍，ポリープ，癌等）を見つけ，適切な治療方法を考えるために行います。

【方法】上部消化管をまんべんなく観察します．必要に応じて組織を採取（生検）して，顕微鏡で良性か悪性か判断します．検査時間は検査の内容により異なりますが 10 分位です．

## 【鎮静剤について】

検査を楽に受けるために鎮静剤の注射をご希望の方は，医師にご相談下さい．高齢の方や心臓病のある方はご希望にそえないことがあります．鎮静剤を注射した場合は 30 分程度リカバリールームでお休みいただきます。

## 【偶発症について】

のどの麻酔や，胃の運動を抑制する薬，鎮静剤等によるショックおよび内視鏡の操作，生検によって起こる出血，穿孔等が主な偶発症です．日本消化器内視鏡学会の全国調査によりますと，その頻度は 0.012% でした．また，鼻から入れる内視鏡検査では鼻の痛みや少量の鼻出血がみられることがあります。

-----

## 【上部消化管内視鏡検査同意書】

今回の検査内容について十分理解し必要であると判断いたしましたので，検査の実施に同意いたします。

年 月 日

ID \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_